



時報
NO 15
日 本 人 所 局
知 事 局
九 月 十 一 日
金 曜 日
第 十 五 号

印度洋に英艦出動

佛領マダガスカル侵略
空軍も上陸戦隊を援護

英國艦隊は空軍並にドゴール陸戦隊を護衛して十日拂曉南印度洋マダガスカル島西岸の三港を奇襲し占拠した。前上同島東北隅要港デーゴスレスを占據して印度洋上の英國基地として居たが、今回占據した三港とは
(一) デゴスレス基地より西南三百二十哩地点にあるマシエンガ港と
(二) 同港より更に南三百七十哩地点のモロングア港及び
(三) マダガスカル島東北海岸デーゴスレス基地を距る南三百二十哩地点アレンバング港である。右(一)地点攻撃は二日前に開始したが一旦國防軍の奮撃退ゆれたものである。同島の意志は英軍米寇を明かに外敵としておろしとが表された。

右海峡モーサンピコ地域は日本艦艇の出沒せる所としてその西側に當る東アフリカのローレンゴ港は日本と英米との外交官交換艇の交換港である。右はA.P. 従軍記者の現地報道である。

日英衝突緊急迫す

日本が国防援助せん

倫敦A.P. 所報によれば日本軍はマダガスカル島南部に於て既に飛行機基地並に秘密潜水艇基地を設置して居り且つ佛政府公認せしものである。

スターリング市戦況

モスコウP. 所報によればスターリングラード西部國防軍は又々後退した。独逸機械地部隊市外近く押寄せた。

南太平洋戦況一般

本日は戦況前日と全様有りとも報道以外に解禁なし。前日の報道によれば日本シヤン隊は緑色に顔色塗り緑服を着けて活躍し最早モースビー軍港まで四十哩に迫ると。
△昨日入院患者 瀧口鶴松(岡山)

病院より

- 去る七月二十七日より八月廿六日まで
 - 一ヶ月の新病者
 - 一 喘息、じん麻疹、イーエバー
 - 二 瘧疾、質斯及、關節炎
 - 三 血液循環器系統
 - 四 血圧元進症
 - 五 心臓疾患
 - 六 消化器系統
 - 七 糖尿病
 - 八 呼吸器系統、気管支炎
 - 九 泌尿器系統
 - 十 フル
 - 十一 結核疑似症
 - 十二 神経系統、神経衰弱症
 - 十三 甲状腺肺性
 - 十四 耳鼻咽喉、眼
 - 十五 トラホーム
 - 十六 外科的系統
 - 十七 嚙腫
 - 十八 皮膚病、花柳皮膚、汗斑、疹
- 五九 一〇 一三 二四 三三 六三 七九 九九 一〇〇 四〇

十九 梅毒 一四
二十 其他 六九
合計 四四一

虫だより

鈴虫 松虫 たらば 優しいが鈴虫や蠍は毒々しい。葉十一中隊便所右側で甚多蠍を二足発見。即時退治したがこれ合計七足也。そのおま足は便所下居た。又今中隊葉二寮には飼育中のホーントード三足が卵を合計三十二個産んだ。高野今朝同所の最大の蛙がグイグイホーイの緯名に背いて今午孵化した計りの平時も無可愛い奴を丸呑みして咽喉と詰り大踏ました。

銅山に婦人を使用

アリンナ州クローブ十日發兵。電によれば兵役に引か入られる男に代り銅山に働く婦人百五十名と合衆国口入所に於て募集した。固にマイアミ銅山には既に九十五名の婦人を働かしてゐるが募集百五十名の婦人は坑内働かなく坑外で働かす筈の由。

